令和３年２月１０日

ふれあい通信

第２号

令和２年中
高齢者の交通事故の特徴

令和２年中の県内の交通事故発生状況

発生件数　2，893件（前年比－754件）・死者数　49人（前年比－8人）・負傷者数　3，555人（前年比－1，037人）

高齢者の事故

発生件数　914件（前年比－216件）・死者数　22人（前年比－6人）・負傷者数　485人（前年比－157人）

◆高齢者交通事故死者の状況◆

高齢者（６５歳以上）の死者（２２人）が全死者（４９人）の約半数（４４．８％）を占めている。

▼死亡事故の特徴▼

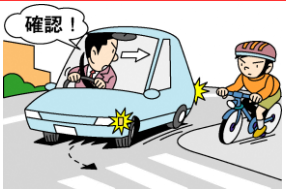
★　自動車運転中の死者が８人（前年比＋４人）と最も多くなっています。

★　歩行中６人（前年比－１１人）と自転車乗用中４人（前年比－１人）を合わせると１０人で、高齢死者２２人の約半数（45.4％）を占めています。

ドライバーのみなさん！

交通事故にあわない・おこさない「防衛運転」をしましょう！

ドライバーはしっかりと左右の安全確認をしてください！

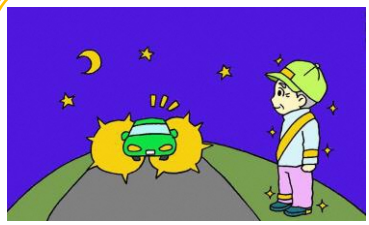


●見通しがよい道路でも交差点では、しっかり左右の安全確認をして、スピードを落として進行しましょう。

●夕暮れ前は前照灯を早めに点灯し、歩行者・自転車の早期発見に努めましょう。

◎車を運転するときは、出発前に必ずシートベルトを着用しましょう！
同乗者への声かけも忘れずに、**全席シートベルト着用の徹底**をお願いします。

歩行者・自転車のみなさんは…



●車のドライバーから『自分の姿は見えていない』と考え、横断する前には安全な場所で一度止まって、しっかり左右を確認しましょう。

●早朝、夕方・夜間は、明るい色の服に反射材の着用、懐中電灯を手に持つなどして目立つ工夫をしましょう。

◎**自転車の方も反射材を着用**し、交差点では「車がでてくるかもしれない」等の危険予測をしましょう。

～夕暮れ時、夜間は必ず「反射材の着用」～

『未納料金が発生しています』などの詐欺文句に注意！

詐欺ハガキ再流行中

最近の詐欺ハガキの種類は、
「圧着ハガキ」タイプによるものもあり、
つくりが巧妙化しています！

記載の電話番号に絶対に電話しないで

少しでも不審に感じたらひと呼吸！「警察」や「家族」へ相談してください！

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム
TEL 077-522-1231（代表）　Eメール x0022@police.pref.shiga.jp